

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月9日

上場会社名 株式会社サン・ライフホールディング 上場取引所 東
コード番号 7040 URL https:sunlife-hd.jp/
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比企 武
問合せ先責任者(役職名) 常務取締役業務支援本部長 (氏名) 佐野 秀一 (TEL) 0463-22-1233
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,965	8.9	871	52.3	938	46.6	551	508.0
2023年3月期第3四半期	9,150	12.1	572	155.5	639	105.6	90	△45.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 559百万円(792.7%) 2023年3月期第3四半期 62百万円(△60.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	90.06	—
2023年3月期第3四半期	14.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	35,121	5,430	15.5
2023年3月期	35,147	5,073	14.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,429百万円 2023年3月期 5,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
2024年3月期	—	16.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,110	4.1	1,060	22.7	1,170	20.5	650	82.0	106.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	6,820,000株	2023年3月期	6,820,000株
2024年3月期3Q	696,844株	2023年3月期	696,844株
2024年3月期3Q	6,123,156株	2023年3月期3Q	6,123,156株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、5月より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され行動制限がなくなり、社会経済活動の回復傾向が鮮明になってきました。しかしながら、ウクライナ情勢や中東情勢の影響等によるエネルギー価格や原材料価格の上昇、および円相場の急変動や世界的な金融引き締め政策により、先行きは依然として不透明な状況となっております。

主要事業において、ご葬儀のご用命数が堅調に推移したこと、ご婚礼やご宴席が増えたこと、介護施設の入居率の改善とサービスご利用件数が増加したことにより、売上高は前年同四半期比8.9%増の9,965百万円、営業利益は前年同四半期比52.3%増の871百万円、経常利益は前年同四半期比46.6%増の938百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比508.0%増の551百万円となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①ホテル事業（ホテル・ブライダル事業）

ホテル事業では、2023年4月20日公表の「固定資産の譲渡に関するお知らせ」のとおり、当社グループの事業ポートフォリオの見直しを図る一環として、11月末をもちまして八王子ホテルニューグランドを閉業いたしました。また、予定しておりました当ホテルの固定資産の売却についても現在進めております。当該事業としては行動制限緩和に伴い積極的な新規獲得活動を行った結果、ご婚礼組数、ご宴会件数が増加し、さらにはローコストオペレーションを推進したことにより、売上高は前年同四半期比14.6%増の915百万円、営業利益は28百万円（前年同四半期は43百万円の営業損失）となりました。

②式典事業（葬祭・法要事業）

式典事業では、競争環境の激化、儀式儀礼の小規模化の流れの中、お客様からご用命いただけるよう企業基盤を強化していくことが求められております。そのような環境の中、当社グループはご葬儀、仏壇仏具、法事法要、埋葬や相続、生活サポートなど終活全般に渡り、お客様との長期間の関係作りを推進するため、集客型イベントの開催、広告による認知度向上策、ご相談体制の強化、ご提案内容の拡大、人材教育の強化、システム関連投資を行ってまいりました。家族葬ニーズに対応した施設展開として2023年11月に町田鶴川ファミリーホール（東京都町田市）、2023年12月に平塚南口ファミリーホール（神奈川県平塚市）の2斎場を開業いたしました。また、既存斎場のご利用価値向上のため2023年5月にサカエヤ・ホール（神奈川県平塚市）、2023年12月に平塚西セレモニーホール（神奈川県平塚市）、南多摩総合ホール（東京都八王子市）のご安置室の新設・改装を行いました。引き続き、斎場の新規開設のほか既存斎場のリニューアルを積極的に行い、ご利用者様の利便性を高めてまいります。

その結果、ご葬儀件数は増加し、売上高は前年同四半期比8.6%増の7,100百万円、営業利益は前年同四半期比7.2%増の1,469百万円となりました。

③介護事業（介護事業・有料老人ホーム事業）

介護事業では、サービス利用者の増加とサービス品質向上に努めました。施設の入居率、サービスご利用件数が回復したことにより、売上高は前年同四半期比9.1%増の1,542百万円、営業利益は67百万円（前年同四半期は73百万円の営業損失）となりました。

④その他事業（少額短期保険他）

その他の事業では、少額短期保険収入の増加等により、売上高は前年同四半期比1.7%増の407百万円、営業利益は固定資産売却に伴う支払手数料の増加により前年同四半期比24.6%減の10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、35,121百万円となりました。これは、現金及び預金及び売掛金の増加等による流動資産の増加197百万円、のれんの減少等による無形固定資産の減少98百万円、投資その他の資産の減少128百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ383百万円減少し、29,691百万円となりました。これは、引当金及びその他流動負債の減少等による流動負債の減少208百万円、前払式特定取引前受金の減少等による固定負債の減少174百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ357百万円増加し、5,430百万円となりました。これは、配当金の支払い202百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益551百万円の計上による利益剰余金が349百万円増加したこと、及びその他有価証券評価差額金が7百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における実績及び最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月9日の「2024年3月期第2四半期(累計)における業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,503,518	9,553,220
売掛金	622,363	706,493
有価証券	261	287
商品	37,952	41,879
原材料及び貯蔵品	60,667	68,836
預け金	47,915	50,327
その他	492,978	542,622
貸倒引当金	△559	△1,332
流動資産合計	10,765,097	10,962,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,609,946	6,586,008
土地	8,273,095	8,321,883
その他（純額）	374,667	353,595
有形固定資産合計	15,257,709	15,261,487
無形固定資産		
のれん	1,004,095	884,951
その他	103,927	124,606
無形固定資産合計	1,108,022	1,009,558
投資その他の資産		
投資有価証券	2,487,223	2,495,271
供託金	1,190,965	1,198,965
その他	4,370,997	4,231,506
貸倒引当金	△32,278	△37,339
投資その他の資産合計	8,016,907	7,888,403
固定資産合計	24,382,640	24,159,449
資産合計	35,147,738	35,121,783
負債の部		
流動負債		
買掛金	578,247	641,625
未払金	365,738	325,552
未払法人税等	158,392	96,748
引当金	217,785	123,160
その他	1,069,870	994,571
流動負債合計	2,390,034	2,181,658
固定負債		
前払式特定取引前受金	26,254,454	26,057,998
引当金	45,017	43,085
退職給付に係る負債	170,245	179,538
その他	1,214,565	1,228,761
固定負債合計	27,684,283	27,509,383
負債合計	30,074,317	29,691,042

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	761,914	761,914
利益剰余金	4,847,911	5,197,323
自己株式	△685,696	△685,696
株主資本合計	5,024,129	5,373,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,132	56,027
その他の包括利益累計額合計	48,132	56,027
非支配株主持分	1,157	1,172
純資産合計	5,073,420	5,430,741
負債純資産合計	35,147,738	35,121,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	9,150,329	9,965,676
売上原価	7,029,441	7,506,640
売上総利益	2,120,887	2,459,035
販売費及び一般管理費	1,548,622	1,587,588
営業利益	572,265	871,447
営業外収益		
受取利息	5,488	7,112
受取配当金	7,665	7,284
前受金月掛中断収入	17,348	12,710
不動産賃貸収入	15,630	17,097
助成金収入	7,214	15,322
その他	36,309	35,733
営業外収益合計	89,657	95,260
営業外費用		
不動産賃貸費用	5,412	4,529
前受金復活損失引当金繰入額	16,082	16,288
貸倒引当金繰入額	-	5,776
その他	465	1,663
営業外費用合計	21,961	28,258
経常利益	639,961	938,450
特別利益		
受取保険金	-	4,143
特別利益合計	-	4,143
特別損失		
固定資産除売却損	14,464	53,678
投資有価証券評価損	-	3,999
和解金	-	2,191
特別功労金	360,000	-
特別損失合計	374,464	59,870
税金等調整前四半期純利益	265,496	882,723
法人税、住民税及び事業税	159,382	181,494
法人税等調整額	15,403	149,737
法人税等合計	174,785	331,232
四半期純利益	90,711	551,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,696	551,476

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	90,711	551,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,048	7,894
その他の包括利益合計	△28,048	7,894
四半期包括利益	62,663	559,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,648	559,370
非支配株主に係る四半期包括利益	15	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	798,722	6,537,775	1,413,311	8,749,809	400,519	9,150,329	—	9,150,329
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	67,282	35,981	510	103,774	28,192	131,967	△131,967	—
計	866,005	6,573,756	1,413,822	8,853,584	428,712	9,282,296	△131,967	9,150,329
セグメント利益又は 損失(△)	△43,126	1,370,511	△73,110	1,254,274	13,932	1,268,207	△695,942	572,265

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファイナンシャル・サポート・サービス、少額短期保険業、清掃業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△695,942千円には、セグメント間取引消去39,407千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△735,349千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	915,617	7,100,715	1,542,152	9,558,485	407,190	9,965,676	—	9,965,676
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	97,866	21,185	515	119,567	29,275	148,842	△148,842	—
計	1,013,483	7,121,901	1,542,668	9,678,053	436,465	10,114,518	△148,842	9,965,676
セグメント利益又は 損失(△)	28,377	1,469,547	67,218	1,565,143	10,507	1,575,650	△704,203	871,447

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、少額短期保険業、清掃業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△704,203千円には、セグメント間取引消去38,697千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△742,900千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。